

秀靈扣

金瓶梅

外 務 省

1895 4378

2-0 0 6 7

04 : :

講和ノ件ニ関スル海軍電報ハ明ニ後
モ本支上ノ郵電ヤラント同時ニ其後
廣崎修蔵方シタリテ其ノ後江ノ島ニ若
送セラルベシ

林 次郎

大正

四月二十三日午前九時

海軍方より

昨夕青木少佐よりノ電信ノ讀ミヲ見ニハ昨
日少佐等ナリタル日少佐ヘノ回電案特ニ其
末文ハ日少佐ヨリノ電信ノ返答ニハ通セズト
思フ先モ角モ在東京猶ヒ少佐ヨリノ申出
却迫ノフミアラズト存スル故青木少佐ヘノ面答
ハ暫ク是會至キヲハ知所中其後ノ考ハ林
次郎ヲシテ總テ獨ヒ少佐ト應答セシメ其
回答ヲ延リセシメヨカ、清國ノ批准交換
ヲ催促スルノ一手段ヲ執ルヲ得策ト思フ
廣崎修蔵方シタリ

大正

日セシテ午前九時

青木少佐電信ノ讀ミヲ見ニハ付廣崎方
中道ニ至キタル日少佐ヘノ回電ハ足リテ電
ヲ見合ニ積リナリ又此際獨ヒ少佐ヨリ何
ナルコソ中出ルモ附添之ヲ能クテ出スル
フニ付其旨ハ付下ニ知悉トシテ成我カ返
答ヲ延リシ至キヤカ、批准交換ノ決
ヲ得策ト思フ故中道ニ至テ後リテ少佐
方アルヘシ

1895 4377

1895 4376

2-0 0 6 7

04:3

民ノ所寄集ル何由股肱ヲ示シ下サレ
タシ但此際北系政府ノ授任ハ何リ知ラト
最ニ必要ト思フトモ、好キ手段モサヤ
故之ヲ在事系米金使ノ後ニ日人ニ已
ノ考トシテ在事系米金使ヲシテ切カ
シ系政府ノ授任ヲ探ラシムルニ由テ積
リサリ

日世三ノ年四月三十日分奉

廣島松本鐵道局長 陸奥公使

本大正五年三月廿五日公用書類ノ廣島系新東
京線ノ乗入ルノ舞子ステーション驛長ニ於テ
介リて東京及ニ廣島ノ驛長カ取扱ニ有ル
外 陸 省
因テ本大正五年三月廿五日行ノ陸軍陸院
タシ依テ半日乗入ルノ舞子ステーション驛
長ニ於テ、利令アラシメテ乞フ

日世三ノ年四月三十日分奉

岡部兵衛助金庫 陸奥公使

今ヨリ南信州ノ地ニ出シ乞フ
差シ申スルハ、精進アレバ、其後ハ、
ルハシ

日世三ノ年四月三十日分奉

杜沙友 大主

平和條約ニ對スル法廷政府ノ感情及於此

1895 4381

1895 4380

2-0 0 6 7

04:5

四月廿三日午後一時三十分發

林外務次官

陸奥外務大臣

平和條約ニ對スル清國政府ノ感情及右批准ニ就テ同政府ノ意向ヲ知り度ニ付貴官ハ今日ニテモ「タン」ニ面會シ今少同氏自身ヨリノ聞合トシテ右等ノ事ヲ「デヒ」ニ同合マ吳ル様依頼アリタシ又清國ノ批准ハ決シテ困難ナカルベシト信ズ併シ批准交換ノ準備ヲ為スタメ可成速ニ知リタキモ未タ清國政府ト直接ノ交通出来サルニ付同公使ヲ煩ハシ譯ナレバ何卒助力アリタキ

外務省

旨申サレタシ又愈々批准交換濟ニスル上ハ我皇帝陛下ヨリ本國大統領ニ宛テ平和結局ニ関シ「タン」及「デヒ」兩氏尽力ノ程ヲ頌揚遊ハサル旨ノ御親東ヲ御遣ヒシニ人思召トノコトヲモ同公使ヘ申サレテ宜シ又都合次第此ノ御親東ノ事ヲ面會ト爲サレテモ宜シ

1895 4383

1895 4382

2-0 0 6 7

04:16

況、能ラ日政府ノ意向ヲ知リ、ふキリ付キ、
 今、日ニテモ（外）ニ面會シ、全ク日氏自身
 ヲノ、聞合セトシテ、方々ノ事ヲ（デニビー）ハ
 聞合セ、異ン、杯、依頼アリ、タシ、又、決、金、ノ、批准、ハ
 決シテ、困難ナルベシト、信、不、併シ、批准、交換
 ノ、準備、ヲ、為、ス、タ、メ、可、成、速、知、リ、タ、キ、モ、未、タ、決
 定、政府、ト、出、發、ノ、交、迎、出、來、サ、ン、存、口、々、使、リ
 煩、ハ、ス、得、テ、バ、何、卒、助、カ、ア、リ、タ、キ、モ、申、サ、レ
 タ、シ、又、愈、々、批准、交換、ノ、上、ハ、我、皇、帝
 陛、下、ノ、米、金、大、統、領、ハ、死、守、和、議、自、
 固、シ、（外）及（デニビー）ハ、氏、氏、力、ノ、權、ノ、頃
 揚、遊、ハ、サ、ル、方、ノ、所、親、東、リ、所、遣、ハ、ニ、ナ、ン
 思、員、ト、ノ、フ、ラ、モ、日、々、使、ハ、申、サ、レ、テ、宜、シ、又
 都、合、ハ、此、ノ、親、東、ノ、事、ノ、面、會、ノ、口、實、ト
 為、サ、レ、テ、モ、宜、シ

外務省

1895 4384

口世ニテ、午後一時、午、分、分

林 河、宮

陸、公、大、臣

雲、野、ハ、ノ、電、信、少、シ、然、レ、通、リ、且、レ、條、約
 改、正、ノ、概、容、全、中、ヲ、日、本、政府、ノ、名、ノ、以
 リ（ス、タイ、プレス）ニ、ミ、子、多、ク、贈、ラ、ン、ヘ、シ

口世ニテ、午後一時、午、分、分

佐、藤、大、臣

外、務、省、大、臣

外、務、省、大、臣、以、テ、日、本、政府、ノ、名、ノ、以、又、主
 張、醫、ハ、須、テ、病、院、長、鶴、崎、平、五、郎、ナ、リ

1895 4385

2-0 0 6 7

日廿二日午後七時五分

唐島佐倉書院

陸奥支五

後援者

西多良二電利、フ、同、ん、き、電、所、に、り、
然、れ、に、し、今、林、の、友、を、獨、佛、の、多、使、束、
有、メ、モ、ウ、ン、ト、ム、ヲ、モ、ウ、シ、タ、ル、ヲ、付、シ、テ、電、送、
ス、ル、ヨ、リ、来、リ、(林、の、此、ノ、電、利、に、中、大、
氏、一、モ、モ、ウ、ン、ト、ム、ナ、リ、シ、) 然、れ、に、露、の、府、ノ、
意、白、モ、已、に、判、明、シ、タ、ル、(キ、ウ、付、西、ノ、領、令、人、
ニ、及、バ、い、れ、し、ト、思、考、ス、明、々、キ、モ、モ、ウ、シ、他、の、
通、リ、ノ、お、し、り、而、令、ヲ、解、シ、タ、シ、

日廿二日午後七時五分

外務省

林、の、友、の、友、

陸奥支五

あり、中、の、獨、佛、の、多、使、束、の、お、く、に、り、同、
等、ニ、同、し、た、ノ、件、に、モ、モ、ウ、ン、ト、ム、電、利、ヲ、リ、タ、シ、
一、(メ、モ、ウ、ン、ト、ム、ハ、日、文、ナ、リ、ヤ、
ニ、モ、モ、ウ、ン、ト、ム、執、心、ノ、度、令、日、一、ナ、リ、ヤ、又、
ニ、モ、モ、ウ、ン、ト、ム、客、親、お、し、付、テ、モ、モ、ウ、ン、ト、ム、感、シ、タ、ン、
アリ、ヤ、
三、獨、多、使、束、の、度、に、由、令、リ、ヤ、又、レ、テ、い、之、ト、近、
バ、シ、タ、ン、ニ、付、テ、い、佛、の、多、使、束、ト、同、し、
何、カ、折、合、い、サ、リ、シ、お、ノ、フ、ア、リ、シ、為、メ、ナ、リ、ヤ、
其、他、將、来、ノ、由、令、ト、モ、ル、ヘ、キ、事、柄、に、付、テ、い、モ、
友、ノ、少、良、二、電、利、サ、レ、タ、シ、又、リ、露、の、府、ノ、
右、ノ、令、令、ノ、政府、ノ、勅、令、に、應、ジ、サ、ン、中、の、直、

1895 4387

1895 4386

2-0067

04:08

補

兵力予防ニシテ開リヘキ事案ハナリシヤ

四月廿四日

林

五

日俾條約批准交換ノ義ハ常代ノ自
高年使、ツ向合セハシ

口

補

五

左ノ電存ハハシタリ
理名居、海久ノ無シ口ハ居不在ナレバ甘
キモヤリ尋ネ之ヲ海久ヘシ

露佛獨ニ多使ノ中出ラニ對シ今日即

外務省

高年使ハ開キ分都見ヤシクヘキ事案知
ヤリ本大臣高年使ハ大抵昨ノ中進シ至キタ
ルハ此際今一たび我信地ヲ維持シ一かマ
讓ラス更ニ彼等將来ノ事知リ何リ是テ
再ニ廟儀ヲ尽サレノ方然ヘシト思フ併
シ事知リハ重大ナル件故ニ唯今エコデニ
ニシテ神戶ノ呼寄セ格ナカト人ノ意
見ヲモ聞キタハ止免モ角モ露佛獨ニ三
政府ハ別々ニ回答案ヲ作り閣下ノ裁
決ヲ伺リヘキ故何事夫近ハ廟儀ハ確
定ナキハ然レタシ但シ右ノ回答案ハ
作ルニ多少ノ時間ヲ費ヤスヘキ事早
クモ今日夕方ニアラザレハ都見ヲ中上

1895 4389

1895 4388

2-0067

04:9

兼又ルコト、以承知下サレタシ

日廿四日午前付十五分

林 卯吉

十五

稻森佛三氏ノ件ハ機密ニ里田伯少治
シ、又ヤアリタシ、日伯ヲ在京内閣員
傳ヘラレシ、リ乞フヘシ、又米店、以手元
年人ニシテ迷惑ト思フ、ニハ中野氏多
官、少急帰来スヘリ、余トシテ日人ニ世
方、伝在保ヲ三ツトヤ抵トシ

日廿四日午前付十五分

主和野田内務大臣

陸 奥 省

少急帰来シ、今、少急帰来シ、今日、少急
後下ヤン、少急来ルヤ、少急、少急、少急

日廿四日午前付十五分

主和野田内務大臣

陸 奥 省

少急帰来シ、今、少急帰来シ、今日、少急
後下ヤン、少急来ルヤ、少急、少急、少急

日廿四日午前付十五分

主和野田内務大臣

陸 奥 省

1895 4391

1895 4390

2-0 0 6 7

0420

外務省に此電附呈中上海電信此電、
以て了アリシ

日世アキ年中一付書

林 沢 吉

陸 奥 五

三々使より受出し、(ソモウシロム)に在英獨
伊併露米ノ六々使、此電より、由、
電報しむる

日世アキ年中一付書

陸 奥 五

陸 奥 五

外務省

外務省

先刻よりデニソトに後、上口人唯今、回答
案ノ起妙中より、出来、以、米、並、電報
スヘシ、曾根、後、米、電、モ、所、後、ナリシ
ト、思、佛、米、政府、移、務、部、ナリ、サ、ハ、
カ、妙、シ、露、獨、佛、米、政府、免、角、米、ナ、
先、一、使、ノ、勤、ラ、キ、ラ、ス、ヘ、キ、用、意、ナ、キ、ガ
如、シ、然、レ、ハ、我、カ、政府、ハ、事、終、呼、
返、シ、妙、奇、悔、リ、シ、際、キ、至、リ、ト、為、
ナルベシ

日世アキ年中一付書

林 沢 吉

陸 奥 五

中田 祐吉 及 櫻 常ノ 修 治 全 部 以 来

1895 4393

1895 4392

2-0067

042:

添版、附し早候、以て在る我々
一以郵送ありし

日世習手信三府三司書

林江官 陸参五

楊露州より使ノ(メエラシム)ノ年付
在英米伊ノ三々使、任を政府ノ意
ヲ撰ん、林已、電報、以テ訓令
依ラ在東京英米各々使、モリ
通ラ(メエラシム)ノ年内、以テ話
キ、申シ

外務省

日世習手信三府三司書

ヒエラシム 陸参五

陸参五

今晩ハ時子地、ウエ、ノ、赴、多、ラ
い、唯、今、(デニシ)ガ、赴、中、た、回、参、案
ハ、出、三、出、東、バ、電、報、以、テ、申、上、
ハ、ケ、レ、其、
此、地、ニ、ラ、使、タ、テ、コ、ト、ス、ヘ、シ、又、(デニシ)
ニ、今、款、者、他、止、メ、申、ノ、ヘ、シ

日世習手信三府三司書

林江官 陸参五

1895 . 4395

1895" 4394

2-0067

0422

露伴初ニ夕役ハ、田舎衆ニ准令デニソレ、余
 シ起器中ナリ、尤モ申大匠ハ、今一カ陸
 硬手段ヲ取リ、修業ヲ將來ニ付、運動
 スルカッ見、ソレニ、格廟儀ヲ至サレ、飲ス
 俾シ伊若、湯種大匠、本大匠、面令、ニ、
 今夕、廣路ヲ立テ、明朝、此地、ハ、来、
 其、
 ノ、
 日、
 中田、
 吳、
 本、
 日、
 林、
 左、
 通、
 我、
 最、
 本、
 日、
 林、
 初、
 チ、

1895 4397

1895 4396

2-0 0 6 7

0423

奉出し給ふル所若し口出良不在ナレバ
中官より可成リ乞フ

口出者多後 奉出者多後

佐藤吉徳 陸奥守也

歸郷を以て家来此地に歸らせし旨付申
官に達し申付りければ早上書付地
歸んべし

口出者多後 奉出者多後

林外務省 陸奥守也

伊藤博文 陸奥守也 今明 省地に滞在し

外務省

廿七 此他より供奉し奉新に行き
ナリ故に電報の送るべきに成り申付
ニテ直にし佐藤と申分明に此地に
べし申付るも申付陸奥佐藤保の者此
地より帰るべきに電報を

口出者多後 奉出者多後

林外務省 陸奥守也

口出者多後 奉出者多後 今明 省地に滞在し
廿七 此他より供奉し奉新に行き
ナリ故に電報の送るべきに成り申付
ニテ直にし佐藤と申分明に此地に
べし申付るも申付陸奥佐藤保の者此
地より帰るべきに電報を

1905 4403

1905 4402

2-0067

0426

杜の務に及

陸のあちを

若し露の使を都に遣へりて年々よりト
セバ曰く使の猶佛を多使ト云漢ノ二ニシ
猶り自う多都に來んヤウヤ急の探
索ノ今中、固答アリタシ

はせりあふ十は得るを

林の務に及

陸のあちを

露の使の多都に來うヤウヤ急の探
索ノ今中、固答アリタシ

外務省

西陸下の多都に河原ミテ諸事恨難中
二一、固問に及り、ハねきなるおるト
思フに、以テ、主權問、初告アリ
タシ

1905 4407

1905 4406

2-0067

0428

四月廿五日午後十二時十五分

林次友

陸奥大五

以後海外より電信は方々郵電ノ常ニ電信
系局ノ地名日附時間ヲ冒頭ニ記入セリ

同日午後一時十分

林次友

陸奥大五

今分事務方ニ現ニ用スル政文電信符合一冊
至急無誤付シテ奉大五所在地ヘヨコセ但し
改正ノ陸奥張リ付テ歩注意アリ

同日午後一時四十分

林次友

陸奥大五

外務省

本署ハ夕暮他ノ看テ其ノ一ニ寄リ
留ッテ其ノ後リ吳故書友ニ其ノ早頃
派差スル要ナキ故テ他ニ寄リ留ッテ
宣シ

同日午後二時三十分

林次友

陸奥大五

著シテ其ノ後リ吳故書友ニ其ノ早頃
派差スル要ナキ故テ他ニ寄リ留ッテ
宣シ

同日午後三時三十分

林次友

陸奥大五

左ノ電文ハ其ノ要ニ新暗号ナリ

本署ハ夕暮他ノ看テ其ノ一ニ寄リ
留ッテ其ノ後リ吳故書友ニ其ノ早頃
派差スル要ナキ故テ他ニ寄リ留ッテ
宣シ

1905 4409

1905 4408

2-0067

0429

(新設地蔵堂より、新設分務省より、
各級職員に知らせる通、林次郎に訓令し
主事より

○当所より文に關する便付、新聞地蔵堂上、
幾、内務省よりお訊、及、及、及、及、
氣付タルコトアリ、内務次郎に諸事、由、
金、ナ、ナルハシ

同日午後三時分

林次郎

陸奥大臣

海へ向、向、向、向、向、向、向、向、
送、送、送、送、送、送、送、送、
送、送、送、送、送、送、送、送、

外務省

四月五日午後三時四分

林次郎

陸奥大臣

歩、歩、歩、歩、歩、歩、歩、歩、
十、十、十、十、十、十、十、十、
我、我、我、我、我、我、我、我、
リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、

同日午後三時四分

林次郎

陸奥大臣

伊、伊、伊、伊、伊、伊、伊、伊、
ニ、ニ、ニ、ニ、ニ、ニ、ニ、ニ、
近、近、近、近、近、近、近、近、
ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、ラ、

1907 4411

1906 4410

2-0067

0430

至るべき

日午後三時五十分發

森 沢 友

陸奥が藩士主

西公使ヨリ廿六日午後九時三十分發、電報ヲ
以テ西海國外事務大臣ト長時間、面晤、未用大
片ハ四〇(三十七日)返答ヲ與フルコトヲ約シタリ

外務省

1005 4412

2-0 0 6 7

043:

四月廿七日午後四時十分

林の湯河友

陸奥市上

左の如く井を使すの電報あり

本月十三日附郵送書二五号録道
修内三向せん中任り接収せり右の三日
廿四日附申官機密書二五号任り一覽せ
られ元分、男考り終せしと正識定サレ
タシマナルや否ヤ承知ししと此
ノ頃新事起りし因難アルに物ハ
且得来此の如く新事因難ナキ起サ
レトノ恐レアルニ是故書々ス既便手段
ヲ執リテモ少キ故ノゆゑノ爲ニ切
ヘントノ由是迄ナルヤ何分ノ我知イタシ
カシ
然んが時節を考ふに朝鮮政府と對し
修内既便ナル事致し既ラサハ宜シカ
ルヘシと思ふ故書々ス既便手段
ニテハ元分、男考り終せしと正識定サレ
タシマナルや否ヤ承知ししと此
ノ頃新事起りし因難アルに物ハ
且得来此の如く新事因難ナキ起サ
レトノ恐レアルニ是故書々ス既便手段
ヲ執リテモ少キ故ノゆゑノ爲ニ切
ヘントノ由是迄ナルヤ何分ノ我知イタシ
カシ

外務省

四月廿七日午後四時十分

林の湯河友

陸奥市上

左の如く井を使すの電報あり
本月十三日附郵送書二五号録道
修内三向せん中任り接収せり右の三日
廿四日附申官機密書二五号任り一覽せ
られ元分、男考り終せしと正識定サレ
タシマナルや否ヤ承知ししと此
ノ頃新事起りし因難アルに物ハ
且得来此の如く新事因難ナキ起サ
レトノ恐レアルニ是故書々ス既便手段
ヲ執リテモ少キ故ノゆゑノ爲ニ切
ヘントノ由是迄ナルヤ何分ノ我知イタシ
カシ

廿七日午後四時十分

陸奥市上

四月廿七日午後四時十分

1905 4414

1905 4413

2-0 0 6 7

0432

陸奥

得之

露多仕の者此津島、今も佛多仕ト云ふ
 ちも露多仕の陸路主和、行々聞へり
 古き節の中上げ
 古神子の縣知より雪板ありたり

此書乃後人所作

枯竹後河友

陸奥

中野神奈川縣知事 寺澤拓一

爲文

有と聞し如法にありし

外務省

同書午後抄

陸奥志士

五和銘高書

陽明先生

左、右、杜、河、名、了、電、報、了、了、了、

(胃平舌後筋寒枯以爲電救拔し)

同文自異

四月廿一日

京都三本木セウキロウ
鋳造所 後吉記

陸家務書

1895 4415

1005 4416

2-0 0 6 7

0433

附

修理中

昨夜、高平ノ電報ノ様ニハ歐州者セノ
議論ニ遂ニ一歩ヤルカ如シ今一歩進メバ
猶乙ニ或ハ露トカカル、ヤモ知シ今ノ日ハ西及
加藤ノ回答モアルベシ、今ニシテ我ノ決心
ヲモ定リシコトヲ得ベシ此形勢ニ就テハ我
ハ国際マデ推シ行キ、今、已ラ得ザルノ
場合、及ビテ一轉スルノ外交策ヲ取ルノ
得策ト思フ、本大臣ノ病氣モ昨今大
快キ方ナレバ時機以テ何時モ上奏スル
コトヲ得ベシ

日付、明治三十四年四月

外務省

海軍大臣

陸軍大臣

本大臣ト在任期間、信託大臣、及、他ノ関係ト
ノ間ニ、通シテ、其ノ状ニ、事子及、其ノ、録
道ニ、テ、シ、ヨシ、録、長、ヲ、任、シ、流、車、便、ノ、利用
シ、テ、ハ、其ノ、長、一、ホ、チ、也、ノ、書、簡、及、本、大
臣、ノ、就、任、書、簡、ニ、依、ル、ハ、以、テ、其ノ、角、ク、ハ、其
本、大臣、ヨリ、其ノ、智、ハ、前、令、アリ、タ、シ

日付、明治三十四年四月

海軍大臣

陸軍大臣

修理中

1895 4418

1895 4417

2-0067

0434

田中先生

陸其大也

前日午後畧久

外務省

門世乃多前時之少者

新編
新島書記

陸奥公由

臨城志

時、伊東赤松が長子、勘六、余よりトテ西
 海軍部ヲ付任シタシト、コトナレバ勿傷也、吾人ノ
 村柄ト云々且、口人ハ英後ヲ解セズ、此亦、用向
 三、務、上用ミタカル故、是、今ハスヘシトヤ、
 多ク人ノ口人ハ、佛後ヲ解ズ、モノ、用サルヘ、是
 此、口人ハ、行ミタシトヤ、解シタリ、何故、佛後ヲ
 解ズ、モノ、用サルヤ、事、大ニ、行ミタシ、解セ、
 レトモ、勘六ノ、口人ハ、事、大ニ、行ミタシ、
 ヒシ、ナリ、万、事、ト、ナリ、ヤ、真ニ、事、大ニ、
 シ、人ノ、因リ、或、ハ、勿傷也、事、大ニ、云、名

1985 4419

0435

ニテ西ノ佐々保ニ遠ラネハナラヌ一紀人ヤセ
知レザレハ余知ニテヤ手許ニ以テ遣ヒヨルハ格
おツレハ海お派去ニ成ルバウハ是をヤシ

日比ノ子後一何者

高知縣志書記及 陸奥大工

高知縣志書

高知ノ五ノ子電行ノ新シラハ(中略)作ル
勿ルモ電ノ由テ其ノ決心ノ確カスコト
ニ及ルヒラシト彬彩スルコト訓令ニ至
キヨリ

日比ノ子後一何

林四官就前日又ハ其界ス

外務省

日比ノ子後一何

林四官就前日又ハ其界ス

高知山上野郎中ノ時ヤノ電行アリ
元山守備隊長ニ咸興及ハ其者ハ白ニ出
勢ニシテ兵士百名ノ呼戻スベシト命令
ヲ受ケタリ

日比ノ子後一何

高知縣志書記及 陸奥大工

日比ノ子後一何

高知縣志書記及 陸奥大工

1095 4422

1895 4421

2-0067

0436

ニヨリ何時ニテモ上り下り

口はハルハ後三ヶ年

主新館落成後

修繕費に及

勿論此等上り下り即ちデニツシモ口通入キ
付洋行等出資人諸君預金用金とし
ルベシ又林氏等より来ル例ノ件ハ
電報ハハ諸君等モ口付電報
シトハオモクモ金出資人等

口はハルハ後三ヶ年

錫修電記及

陸奥大主

外務省

総理大臣、

言平五王ノ電信ハ皆本大主ヨリ同公使ニ
對シ今般受シタハ訓令ノ主旨ヲ実行セシ
モノナリ故ニ加藤栗野ニ高平ノ電報ノ
意味ヲ適當ニ利用スベシト訓令し置タリ

口はハルハ後三ヶ年

林次友

陸奥大主

前同文ニ付略ス

口はハルハ後三ヶ年

林次友

陸奥大主

1895 4424

1895 4423

2-0 0 6 7

0437

本大寺より明日午前、趣く舟を
新島より中へし金主事。中へ此他
達七人、新島より舟で送附する事

日せり、後上りする事
五、新島書信、陸奥主事

東へ上り、及デニシ、明朝九時、神戶
へ、津車より、行り、新島より、直ぐ
新島を、山へ、下り、

日せり、後上りする事
五、新島書信、陸奥主事

海軍主事

西へ、使、三、三、三、電、信、標、に、露、主、政府
ハ、秘、我、主、事、少、お、使、に、係、他、に、係、人、
板、城、に、アル、チ、ヤ、ト、ハ、来、ん、コ、ト、アル、マ、ジ、何
ト、カ、我、主、事、口、実、に、設、け、懸、合、所、に、因、り、歐、西
行、主、事、社、場、一、受、ス、ヤ、モ、計、ラ、レ、ル、事、ト、云、ハ、
免、主、事、角、明、朝、九、時、神、戸、へ、送、附、主、事、三、
上、来、ス、ハ、キ、ト、付、添、上、リ、以、決、定、ハ、来、リ、マ、ジ
以、是、金、主、事、下、リ、ハ、シ
○今日、露、主、事、使、及、佛、主、事、使、より、林、主、事、友
に、忠、告、し、主、事、林、主、事、ニ、ラ、テ、歐、西、主、事、主、事、
動、カ、ル、何、に、係、主、事、主、事、に、配、し、所、に、カ、リ、是、に
ハ、し、而、し、主、事、主、事、主、事、主、事、主、事、主、事、主、事、

1895 4426

1895 4425

2-0067

0438

所ニサリシモ亦ナリ

日主ノ長ウナリ

林少佐ハ右 陸少佐ハ右

予ボクハ使事ニシテモ電報ノ件ハ東京
駐立ノ伊太利ハ使事ノ使事ノ使事ナリ
本由ハ使事ノ使事ノ使事ノ使事ノ使事
尋ルモ使事ノ使事ノ使事ノ使事ノ使事

口主ノ長ウナリ

林少佐ハ右 陸少佐ハ右

明モ使事ノ使事ノ使事ノ使事ノ使事

外務省

宜メタルニ直チニ東京ニ歸ルツモナリ
其明ハ明モ使事ノ使事ノ使事ノ使事
故ハ東京ノ使事ノ使事ノ使事ノ使事
全快セザレバ使事ノ使事ノ使事ノ使事
洋主ノ使事ノ使事ノ使事ノ使事ノ使事
以テ使事ノ使事ノ使事ノ使事ノ使事

同廿九日午前六時四十五分 東京

林外務次官 陸外務次官

本大臣會合今朝此地出發シ京都ニ行ク又
昨日貴官が高平ノ電信ニ餘リ價ヲ置カ
ストアレドモ伊國政府カ俄ニ動キ出シタルニ
ハ歐洲ノ關係上何リ新ラキ事情起リ

1895 4428

1895 4427

2-0067

0439

タムヤモ計ラレズ故ニ昨日申進コタル通り
在東京伊國公使ニ由會ノ上彼ハ果シテ
本國政府ノ訓令ヲ請ク居ルヤ否尋スベシ

同日午後二時芳事部

林外務次官

陸奥外務大臣

本大臣ハ病ヲ抱シ當切近奉レリアスアサツテ
内ニ當地ニ於テ閣議ヲ決定シ東京ニ歸リ
自ラ露獨佛ニ云使ニ面會スベシ此趣ニ云
使ハ御通知置アリタシ露ニ使東京ニ居ラ
サレ電信其地早キ手段ヲ以テ同ニ使
ハ通知スベシ兎モ角モ彼等が當地へ奉ル
事ハ御止メアリタシ

外務省

ワセガキヲ後ナリ時芳

林外務次官

陸奥外務大臣

伊東書記長ハ口行ノ為メ西澤四郎ニ云ハ此地
ハ出張ノ余セシタシ

1215 4430

1215 4429

2-0067

0440

Nissi,

Petersburg.

Received your telegram 30 only
last night on account of its coming
through Russian line and successively
received 34. Your efforts are highly
appreciated. Will be able to telegraph
you in the course of 四月廿日 or 五月一日 the
decision of this Government after mature
consideration by the cabinet which
meet here 四月廿日. I can tell you
that the cabinet decision will likely
be in the same sense as suggested in
your telegram 34.

Mutsu

Sent April 30, 1895

10 A.M.

1305 4431

2-0067

1897 4432

(Eastern)

Sent- 28 iv '95
8.30 p.

Nishi

Petersburg

在日本駐日公使 told 外務次官

that regarding recommendation of
Russia, France & Germany he
hoped Japan would not create
fresh difficulties by taking initiative
steps to counteract against them

在日本駐日公使 said the same thing adding
that Japan should think thrice before
she shall be carried away by
disguised kindness of outsiders: but
so far 在日本駐日公使 is rather
conspicuous by silence on this particular
subject. These remarks show that

they are beginning to be anxious
about inter European complications
in consequence of attitude of England,
United States & especially Italy.
Watch carefully development of this
new phase of the question and Telegraph
from time to time. Transmit this to 在
駐日公使 英、法、美、日公使 H. T. ...

2-0 0 6 7

0442

Kishi

Petersburg

Your 33 received.

Will shortly send you further
instructions.

Mutsu

Sent April 28 '95 10-30

1895 4433

2-0067

0443

Kato
Kurino
you will make with —
government best possible use of
information telegraphed you by
72 17 21 44.
Mutan.
Sent April 28 '91 4-10 pm

25 W

1895 4434

2-0 0 6 7

0444

Nissi

Petersburg.

(Via Eastern)

I know use of figure
code doubles expenses but compelled
to adopt it owing to fear that
our general code was found
out in Petersburg and ^{mere} change of
system would ~~not~~ be useless.

If you can guarantee it is quite
safe, I have no objection to
return to old system.

Mutsu

Leut. Ap. 28. '95

2.30. p.

69w.

1895 4435

2-0067

0445

157

待
福

Takahira

Rome

Your 50 received. See
Italian Minister for Foreign Affairs
and request him to use his effort
for bringing about England's decision
and for speedy ratification of treaty
to side with Japan by informing
her of Germany's true motive.
Inform of this ^カ2 ^ミ2 and 要 即
confidentially.

Mutsu

65 三

Sent April 28 '95 11-30 am

1895 4436

2-0067

0446



Aoki

Berlin (Eastern)

Your 88 received. Steps you suggested have been taken already.

United States is favorable England and Italy inclined favorable 在 17

公使 will telegraph for your guidance confidential statement of Italian Minister for Foreign Affairs. You will direct your undivided attention to Germany.

Mutsaers

Sent Apr. 28 '95 8:40 A.M.

1395 4437

2-0 0 6 7

0447

Nishi

Petersburg (via Eastern

Decipher and read all
telegrams that pass through you for
your information

21st

Mutau

Sent April 28 '95

8⁴⁰ A.M.

1895 4438

2-0067

0448

Tokashira,
Rome.

Your efforts with Italian Government approved. Use every effort to win over Italy to our side. United States is favorable. England seems disposed favorable. Telegraph confidential statement of Italian Minister for Foreign Affairs about motive of German attitude to 青木, 栗野, 曾根, 加藤. In future telegraph me on the subject direct via Eastern.

Muten
Sent Apr. 28 '95 8:40 Am.

1005 4439

2-0 0 6 7

0449

x (米)

林
海
軍
一
電
報
稿
印

海
福

Kurino

Inform Secretary of State that Japanese Government are deeply gratified at friendly attitude of the U.S. at the present ^{time} ~~time~~. Tell him that Japanese Government have no desire to ignore legitimate objections of friendly powers but that it would be extremely difficult for Japan to abandon ^{Feng tien} peninsula now the Treaty in which China made the Cession has been ratified by His Imperial Majesty and Japanese Government cannot think that circumstances demand such abandonment. You will then say that Japanese Government think that if U.S. would so far extend those friendly offices which they have already employed in the interest of peace as to spontaneously

1895 4441

recommend especially to Russia re-consideration of objections to Japanese permanent occupation of Feng tien peninsula, a satisfactory adjustment of the pending question might be brought about. Japanese Government fear that the action taken by France Germany and Russia may induce China to reject the Treaty and thus bring about a renewal of hostilities. Such a result is to be avoided if possible and Japanese Government confidently count upon friendly support of United States.

Mutsu

Sent Apr. 26 '95 4 P.M.

1895 4440

2-0067

0450

Nishi.

Petersburg

Send your answer to my direct telegram
of 14 H # 4 日 via Eastern.

Mutsu.

Sent 26 April. 1895

1895 4442

2-0 0 6 7

045 :

to conciliate those interests. You will also say if you think it wise to do so that the sinister designs of Russia against north eastern Manchuria and the northern portion of Korea are but poorly veiled under her present demands. You will then say that the situation is somewhat critical and ask the Minister for Foreign Affairs how far Japan may count upon the support of Great Britain if she replies to the three Powers in the sense indicated.

L You are to take most prompt action on this instruction & telegraph the result at once.

Mudan

1905 4443

2-0 0 6 7

0452

X
林
次
官
電
報
法

(英)

譯
漢

Kato.

Objections of three Powers to permanent occupation of Fengtien Peninsula by Japan rest upon following grounds: 1st Korean Independence becomes illusive; 2nd Injures European commercial interests; 3rd Menace to Capital of China, 4th Endangers peace of Far East. As measure of compromise Japanese Government propose the following solution: 1st Japanese Government will definitively satisfy European Powers regarding Korean independence so far as Japan is concerned; 2nd Japanese Government will make Yingkow and one port on the Peninsula free ports, thus as frontier duties will be lower than ordinary customs duties and as one port will be open all the year round, such occupation will be distinctly advantageous to European commercial interests. 3rd

Sent

26/11/95

1895 4445

occupation of Peninsula cannot be regarded as menace to Peking, but if it could under any circumstances be so considered the question principally concerns China and she may by the construction of railways more than counter-balance any such danger. 4th Experience of Powers having fixed and well-defined frontiers co-terminous with those of China, does not justify this apprehension, and the Japanese Government perceive no reason why with carefully described frontiers they may not live in peace as neighbors of China. You are hereby authorized to confidentially inform Minister for Foreign Affairs of the foregoing proposed compromise. You will say that the Japanese Government recognize the fact that British interests in the questions at issue are superior to those of the other European Powers and that the Japanese Government have endeavored especially under heading 2

1895 4444

2-0067

0453

Zakia.

月平吾祖古年

1. To ratify Treaty & exchange of plenipotentiaries

1895 4447

2

- The above for your information &
Keep this draft memorandum strictly
confidential.

Guinea

1895 4446

2-0 0 6 7

0454

飛
送

Missi, Petersburg

Hayashi

Tokio

The following has been sent
to 駐露公使

You are hereby authorized confidentially to ask Minister for Foreign Affairs if it is not possible for Russian Government to reconsider recommendation respecting occupation of Feng tien by Japan. You can explain that situation has been rendered extremely difficult by the fact that the treaty has already been ratified by His Imperial Majesty. You can refer to the unbroken friendship which has so long existed between the two Empires and to our earnest hope that nothing may now be permitted to weaken the relations of good neighborhood, and you can add

1895 4449

that cession will not in anywise be permitted to endanger or menace Russian interests in the Far East which are not in fact antagonistic to the interests of Japan, and you can also say that the Japanese Government would experience no difficulty in satisfying the Russian Government on the subject of Korean Independence.

You will also inform the Minister for Foreign Affairs that the Japanese Government has not approached either France or Germany on this subject, but will do so if the response of the Russian Government is favorable. Compliance with this instruction will call for your best diplomatic skill.

Mutsu

Sent April 25 '95 7 P.M.

1895 4448

2-0067

0455

(英)

Kato

Received your telegram 25

You can say to Minister for Foreign Affairs that the Japanese Government have learned with much satisfaction of the position taken by the British Government at this juncture and you are hereby authorized to assure him of our high appreciation of their friendly attitude.

The slight modifications mentioned in my former telegram — are the following two items

1. Under the original draft the Japanese had right to hire warehouses in the interior of China for commercial pursuits without the payment of any taxes or the interference of Chinese officials but we agreed to strike out that part which relates to Chinese official interference.

1895 4451

2. Japanese yen was to be taken for all taxes in China in its face value but we agreed not to insist upon this privilege.

Mutsu

Sent Apr. 25 1895 4 P.M.

1895 4450

2-0067

0456

譯
滿

在英米, 保, 公使

In view of the memorandum presented by 在日英公使, 在日英公使 and 在日英公使 regarding which I have just telegraphed you are here by instructed to ascertain the attitude of the Government to which you are accredited. You will ascertain and report by telegraph what action they are going to take on the subject. I need not say that if you find them neutral you should do your utmost to draw them into our side. Tell them as your ^{personal} opinion that the alleged complaints of those three Powers can be remedied without injuring anyone especially supposed injury, if any, upon commercial interests can easily be remedied by amicable

1895 4453

共事
中
日
英
公
使
保
公
使
在
日
英
公
使

arrangements after ratification of Treaty of Peace, but if ratification be neglected by China who might be induced to do so under the present turn of affairs it will inevitably bring forth the renewal of vigorous war for which Japan will not be responsible.

Mutsu

1895 4452

2-0067

0457

在英, 独, 露, 伊, 仙, 米各公使。

四月廿三日 在日本独公使, 在日本露公使
and 在日本佛公使, under instruction
separately interviewed and presented
memorandum to 外務次官 in my
absence and the following is the
text presented by 在日本露公使。

此 文 = 在日本露公使ヨリ差出シタル
覚書ノ全文ヲ入ル'

Those presented by 在日本佛公使
and 在日本独公使 are similar to the
above in their meaning.

Three ministers equally told 次
官 that their memorandum is presented
as the friendly advice to the Imperial
Government. The above for your
information we have not yet given
reply.

Mutsu

Sent April 24 '95. 11 am.

1895 4454

2-0067

0458

x

Sone

Paris

Until now French Government have been friendly towards us during war but it appears lately that 在日本 仏公使 being joined by 在日本 独公使 and 在日本 露公使 is busy in scheming something against us. Consequently you are hereby instructed to sound the real attitude of French Government in a most secret manner as possible and ascertain if possible what sort of intervention if any, they are going to try against us.

Mutan

Sent April 23 '95. 5:30 P.M.

1985 4455

2-0067

0459

Japanese Minister
London.

In view of Russia France and Germany being now in consultation to bring some strong pressure upon us and 在日本独公使 under instructions is doing something together with 在日本公使及在日本露公使. However 在日本英公使 seems so far to keep aloof from them consequently you are hereby instructed to sound and ascertain real attitude of British Government in a most secret manner as possible and if you find it ^{safe} to do so do your utmost to induce them to frustrate the above mentioned triple scheme for the sake of the peace of the Orient. because if such scheme is on foot, China may find herself with some hope and may leave the Treaty of Peace without ratification which will

1895 4457

inevitably bring on ^{the renewal of} vigorous war to the bitter end. Do not hesitate to incur expenses for carrying out the above instructions as money will be sent to you if necessary.

Mutsu.

Sent April 23 '95. 5 P.M.

1895 4456

2-0067

0460

Hayashi, Gaimusho,
Tokio.

The following instruction has
been given to 駐露公使. Hence-
forward use figure code as directed
in A 1711 of the code book and
transmit this instruction to all
our Legations.

Mutan.

Sent Apr. 23 '95. 12³⁰ P.M.

Sato

Hiroshima.

The following instruction has
been given to 駐露公使. Hence-
forward use figure code as directed
in A 1711 of the code book and trans-
mit this instruction to all our
Legations.

Mutan.

Sent Apr. 23 '95. 12³⁰ P.M.

1895 4458

2-0067

046:

instigation. Transmit 在独公使
telegram 85 and this instruction to
在英、仏、伊公使、

Mutsu

Sent 23/4/95.

12³⁰ P.M.

1895 4459

2-0067

0462

譯
添



~~Miss~~

~~Petersburg.~~

Henceforward use figure code as directed in A¹²¹¹ of the code book, and transmit this instruction to all our Legations.

According to 在独公使 telegram 85 German Government, prompted by fanciful commercial jealousy, and thinking themselves neglected by us, appear to be trying to induce other European Powers to take some diplomatic action against Japan. And thus 在日本独公使 is trying hard to induce other Foreign Ministers in Tokio to join him in bringing some pressure upon Japanese Government. You are hereby instructed to watch carefully and report by telegraph whether the Government to which you are accredited will be moved by German

1895 4460

2-0067

0463

往電

Telegrams
Sent

April 22 '95.

1895 4461

2-0 0 6 7

0464